

家庭学習の手引き（3～6年用）

備前市立西鶴山小学校

☆ 家庭学習って、なに？

- ・ 学校の勉強がよりよく分かるためにするもの。
- ・ 家庭での時間の使い方を学ぶためのもの。

です。自分で時間を決めて、取り組みましょう。

☆ どんなことをするの？

宿題と自学をやります

○宿題（先生から出されたもの）

たとえば・・・



- ・ プリントやドリルを使った漢字や計算の学習
- ・ タブレットのドリル
- ・ 音読
- ・ 予習や復習

※ 予習とは・・・

次の日学習する内容をよりよくわかるために前もって勉強しておくこと。

算数なら、教科書の問題を解いてみる。国語や社会、理科なら、教科書の次の日に学習するページを読んで、わからないところや気になるところに線などを引いておく。

※ 復習とは

今日学習した内容をもう一度勉強し直して、学習内容を確認にしておくこと。

勉強した問題で難しかったところをもう一度解いてみる。ノートを読み返して、よくわからないところに線などを引き、次の日学校で質問する。



○自学

先生から出されたもののほかに、自分で選んだり考えたりして行う学習です。

学習したことを自学ノートなどに書いて提出しましょう。

たとえば・・・

- ・ 読書（読む力をつける読書）
※自学ノートに「本の題名」「内容の紹介（あらすじやかんたんな感想）を記録しましょう。
- ・ 教科書や好きな本の視写（文うつし）
- ・ 調べ学習
- ・ 創作活動



※調べ学習とは

授業で学習した中で、もっとくわしく知りたいことや興味のあることについて、教科書や本、タブレットを使って調べ、まとめる学習です。

例：言葉集め（ことわざや四字熟語など）
昔の人物調べ
応用問題に挑戦

※創作活動とは

学習したことを生かして、制作することです。

例：詩や短い物語を作る

☆やくそく

- テレビを見ながら，ゲームをしながら，の「ながら勉強」はしないようにしましょう。
- 自学は「なぜそれをやろうと思ったか」をお話しできるようにしましょう。

かていがくしゅうのてびき (1、2ねんせい)

☆かていがくしゅうって、なに？

いえで じかんをきめてする べんきょうです。

「がっこうのべんきょうがよくわかるため」

に、するものです。



☆どんなことをするの？

せんせいから だされたものを してきましょう。
たとえば・・・

おんどく
ぶんうつし
ひらがな、カタカナ、かんじなどのれんしゅう
けいさんのれんしゅう

などです。



☆やくそく

テレビをみながらや、おかしをたべながらしません。